

(31) 実えんどう (グリーンピース)

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
1 苗立枯病 <i>Pythium debaryanum</i> <i>Rhizoctonia solani</i>	1. 連作を避け、4～5年の輪作をする。 2. 土壌酸度を矯正する。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. 土壌消毒方法はⅢ-14. 土壌病害虫の防除の項参照。 2. ガスタード微粒剤、バスアミド微粒剤、リゾレックス水和剤はリゾクトニア菌にのみ登録がある。	播種または定植21日前まで	- -	ガスタード微粒剤 バスアミド微粒剤
		播種時 (粉衣)	14	リゾレックス水和剤
2 茎腐病 <i>Thanatephorus cucumeris</i>	1. 発病株は抜き取る。	播種時 (粉衣)	14	リゾレックス水和剤
		発生前	14	リゾレックス水和剤
3 炭疽病 <i>Colletotrichum gloeosporioides</i>	1. 健全株から採種する。 2. 連作を避ける。 3. 早播きしない。 4. 湿地に栽培しない。			
4 褐斑病 <i>Ascochyta pisi</i>	1. 健全株から採種する。 2. 連作を避ける。 3. 早播きしない。 4. 湿地に栽培しない。	発病初期	1	トップジンM水和剤
5 うどんこ病 <i>Erysiphe pisi</i>	1. 湿地の栽培を避ける。 2. 密植を避け、採光通風をよくする。	発病初期	3 3 M1	トリフミン水和剤 ラリー水和剤 サンヨール
6 灰色かび病 <i>Botrytis cinerea</i>	1. 露地栽培では排水をよくし、過繁茂にならないように施肥整枝を行う。 2. ハウス栽培では換気による湿度低下を図る。 3. 被害莢や茎葉は除去して圃場外で処分する。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. トップジンM水和剤は褐紋病にも登録がある。	開花期前から	1 11 12 M1 1・10	トップジンM水和剤 ファンタジスタ顆粒水和剤 セイビアーフロアブル20 サンヨール (混)ゲッター水和剤
7 菌核病 <i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	1. アブラナ科野菜との連作は避ける。 2. 発病株は早期に発見し、菌核ができる前に抜き取って処分する。 3. マルチを行う。 4. トンネル栽培では近紫外線除去フィルムを使用する。 5. 夏期に湛水可能な圃地は、高温時に20日間以上湛水すると、菌核が死滅するので有効である。	発病前から	1 11	ベンレート水和剤 ファンタジスタ顆粒水和剤
8 先端黄白化症		発生初期	M1	Zボルドー
9 アブラムシ類 (モザイク病 BYMVほか)	1. 健全株から採種する。 2. 圃場及び周辺の雑草処理を徹底する。	播種時	4A	アドマイヤー1粒剤
		定植時	4A	アドマイヤー1粒剤
		発生初期	1B 1B 3A 4A 4A	スミチオン乳剤 マラソン乳剤 アディオオン乳剤 アドマイヤー顆粒水和剤 モスピラン顆粒水溶剤
10 ナモグリバエ	1. 圃場及び周辺の雑草処理を徹底する。 2. ハウス栽培では、紫外線除去フィルムを用いると発生、被害が軽減できる。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. マラソン乳剤、アディオオン乳剤、アファーム乳剤、プレオフロアブルはハモグリバエ類に登録がある。	発生初期	1B 3A 3A 6 14 UN	マラソン乳剤 アディオオン乳剤 スカウトフロアブル アファーム乳剤 パダンSG水溶剤 プレオフロアブル

農薬の使用方法や注意事項はラベルで確認する

実えんどう

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
11 アザミウマ類	1. 周辺雑草を除去する。 2. 育苗床では、飛び込み軽減のため、防虫ネット（1mm目合以下）で被覆する。	発 生 初 期	4A	モスピラン顆粒水溶剤
12 コナジラミ類	1. 周辺雑草を除去する。 2. 育苗床では、飛び込み軽減のため、防虫ネット（1mm目合以下）で被覆する。	発 生 初 期	4A	モスピラン顆粒水溶剤
13 ハダニ類	1. 圃場内や周辺雑草は作付前に除草する。 2. 収穫残さは速やかに処分する。	発 生 初 期	10A 21A	ニッソラン水和剤 ダニトロンフロアブル
14 ウラナミシジミ	1. シルバーポリフィルムによるマルチを行う。	発 生 初 期	3A 3A 3A 14	アデイオン乳剤 トレボン乳剤 トレボンEW パダンSG水溶剤
15 シロイチモジヨトウ	1. 生育初期に防虫ネット（4mm目合以下）で被覆する。 2. 卵塊や幼虫の発生に注意し、発見したら捕殺する。	発 生 初 期 (若齢幼虫期)	3A 3A 3A 11A 11A	アデイオン乳剤 トレボン乳剤 トレボンEW ゼンターリ顆粒水和剤 デルフィン顆粒水和剤
16 ハスモンヨトウ	1. 生育初期に防虫ネット（4mm目合以下）で被覆する。 2. 卵塊や幼虫の発生に注意し、発見したら捕殺する。	発 生 初 期 (若齢幼虫期)	13 11A 11A 11A 11A 11A UN	コテツフロアブル バシレックス水和剤 ゼンターリ顆粒水和剤 デルフィン顆粒水和剤 フローバックDF サブリーナフロアブル プレオフロアブル